

平成 24 年度
国土数值情報（地場産業関連施設）作成業務
報告書

1. 業務目的

1.1 業務目的

離島地域（奄美群島・小笠原諸島を含む）、豪雪地帯、半島地域等の条件不利地域においては、生活の利便性を確保するとともに農林水産業をはじめとする産業の維持や観光客の増加による交流人口の増加などの地域振興施策を検討する必要がある。地域振興において果たす役割の大きい直売所、直営レストラン、体験施設といった地場産業関連施設をGISデータ化することで、第六次産業等の活性化施策の検討資料を作成することが可能となる。

そこで本業務では、これらの地場産業関連施設に関する情報を国土数値情報（地場産業関連施設）として整備することとする。

1.2 業務内容

本業務の実施内容を以下に記述する。

1.2.1 業務実施計画の作成

業務の実施にあたっての作業内容や実施作業方法、作業体制、及び使用する機材や資料等を定めた作業計画を作成する。

1.2.2 作業の準備

作業計画に基づき、必要な機材や資料を準備する。また作業体制を整え、作業内容及び作業実施方法の周知徹底を行う。

1.2.3 国土数値情報（地場産業関連施設）の作成

資料「国土数値情報（地場産業関連施設）作業手順書」に従って、地場産業関連施設データの作成を行う。

1.2.4 品質評価

作成した地場産業関連施設データについて、データ品質要素の「完全性」「論理一貫

性」「位置正確度」「主題正確度」について品質検査と結果の評価を行う。

1.2.5 メタデータの作成

国土数値情報（地場産業関連施設）のメタデータを作成する。

1.2.6 報告書等の作成

業務の作業実施計画、実施内容、各作業工程で準備し使用した資料の情報、協議等によって変更したデータ作成作業手順、作業を実施した上で明らかになった課題等を取りまとめた業務報告書を作成する。